

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会
編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会

保安林整備一歩前進

平成24年1月13日(金)生活環境部会主催で真砂会館に於いて「上新栄町保安林連絡調整懇談会」(第4回目)が開催されました。出席者は保安林に隣接する自治会、真砂3、4、松海が丘3、4、有明町各自治会長、県農林振興局、県治山課、市水産林務課、区農政商工課等関係者21名参加しました。

ここで述べる上新栄町保安林とは真砂4丁目から松海が丘4丁目に至る市道から明倫短大の北側を経て有明町までの面積14.6ha(14万6千㎡)の範囲を指します。以下は行政各担当部署からの報告です。

一、保安林整備に対する地権者の同意状況

コミ協の土地所有者への働きかけもあり、西側の所有者からまとまった整備の同意を得ました。このことにより保安林面積14万6千㎡のうち約50%(7万2千㎡)になりました。

今後の整備区域は真砂4丁目の市道から明倫短大までの地域

3万5千㎡が整備可能地域となり、8月1日大口所有者から同意が得られ5万3千㎡保安林整備が可能となりました。

二、保安林境界測量開始

保安林外郭測量を(株)グリーンシグマに依頼しました。実施時期は24年1月16日～2月末予定です。

三、保安林整備完了時期

24年度の計画では、同意を得られた地域を25年度末までに整備完了予定です。しかし予算関係の状況では完了しないかもかもしれません。尚不同意者への説得も進めていきます。最後に質疑応答がありました。

以下主な回答内容です。

一、保安林整備のためニセアカシアを伐採したが、それでもアメシロが発生した場合は、申し出てもらえば今までどおり薬剤散布する。(新潟市)

二、松喰い虫対策として24年度は無人ヘリで薬剤散布することを予算化し、3月から駆除段取りに入る。(新潟市)

市長に要望書提出

平成23年11月24日「真砂小学校区に公共的施設建設の要望書」を当コミ協から篠田市長に提出しました。

当コミ協活動の拠点としての真砂会館は老朽化しており危険である。一部費用負担をして修繕しながら使用している。そのうえ一部屋しか無いので活動が限られてしまう。他の地域と比較しても極めて貧弱である。よって早急な建設を望むという主旨です。

飛砂防止

「はまにんにく」植栽

平成24年3月3日(土)新潟なぎさそだて隊の第2回目の活動を行いました。飛砂防止のため「はまにんにく」の植栽を実施しました。

主催 生活環境部会、後援 国交省・信濃川下流事務所、新潟市西区、植栽指導(株)グリーンシグマ、参加者は当コミ協から16自治会で44人、総勢50人でした。



最初なぎさふれあい広場に集合し、環境部長並びに指導員から植え付け要領等の説明を受けた後、松海が丘4丁目道路海岸側(植付区画10m×30mで事前に25cm間隔でマス目状に線がきれいに引かれている)に移動し、2株ずつ5000株植えました。



〈次頁へ続く〉

幸い天気も良く、思ったより時間もかからず、45分前後で終わりました。段取りが良かったことと多人数で集中力が発揮されたことが良かったようです。



朗報が有ります。
最初の挨拶の際、新潟西区池田建設課長から飛砂防止対策予算500万円が24年度は付いたと云う話がありました。(3月市議会で確定)
地域の皆さんの熱意ある地道な活動が認められたということだと思えます。



太極拳体験

大勢集まり体育館一杯でした。

3月4日(日)明倫短期大学5階体育館に於いて当コミ協スポーツ部会主催、真砂小学校区スポーツ振興会協力、新潟市スポーツ推進員 山田弘氏(社) 日本武術太極拳連盟公認指導員)の指導で午前10時から2時間にわたり初心者のための太極拳体験講習会が行われました。
開催時間30分前から老若男女が集まりはじめ18自治会から56人の参加でした。

最初に受付で配られた「太極拳とは：？」という要点が書かれている資料に沿って山田指導員の話がありました。



まずいろいろなストレッチからはじめ身体を柔軟にしてから太極拳に入ります。山田指導員の丁寧な解説しながら、基礎からの動きなので非常に分かり易く、納得してやる事が出来ました。が動きが非常にゆつくりとしており、初めての人はなかなか上手く行かないようです。身体各部の筋力も少しずつ強くして行く必要も感じながら、何回もくりかえし手とり足とり教

えていただきました。最初の準備運動、ストレッチの大切さも実感しました。

指導員の話では42の動作があると云うことでしたが、今回は最初の2つの動きの練習で、ほんのさわりだけで時間切れになりました。

「太極拳を続けていると自分の身体に敏感になる」これは指導員の言葉ですが、精神面も含めて何年も続けることによってこの境地に達するのでしょうか。



最後に参加者のなかにもう一度やりたいという希望もあり、下川スポーツ部会長

から次回開催の機会をつくるという話もありました。



わずか2時間でしたが身体が活性化し気分爽快でした。又スポーツ部会ではフロアカーリングの開催も計画しています。

編集後記

今年度最後の発行となりました。平成20年3月に創刊号を発行してから今年で4年経過しました。今後とも皆様のご協力をお願いします。

コミ協事務所へFAX(230・4440)または投函などいつでも結構ですから記事、写真等をお寄せ下さい。